

ACP：人生会議 の取り組み (アドバンス・ケア・プランニング)

当院では、患者さまが受けたい医療やケアについて、ご本人の意思を尊重し、ご家族など周囲の信頼する人たちや医療チームと共有し、話し合いを重ねるACP（アドバンス・ケア・プランニング）を大切にしています。

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは？

「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）：人生会議」とは、もしものときに備え、ご本人が大事にしていることや望んでいることなど、どこでどのような医療やケアを受けたいのかを、患者さまと患者さまの信頼する人たちとあらかじめ話し合い決めておくことです。

そうすることで、病気の進行などでご本人が医療やケアに関する意思表示が難しくなってきた場合でも、医療者はご本人の意思を尊重し、ACP で決めた方針を参考にして、診療を進めていきます。

ACP のすすめ方

1

考えてみましょう

- あなたが大切にしていること、望むことは何ですか？
- あなたが信頼する人は誰ですか？



今のご自身の考えをまとめておくことは、将来ご家族などがあなたの気持ちを考えて判断するのに役立つでしょう。

2

質問してみましょう

- 主治医からどんな説明を受けていますか？
- 病名や症状、予測される今後の経過について
- 必要な治療やケアについて質問はありますか？



自分の身体のことをよく理解して、心配ごとを医療者などに相談することはとても大切です。

3

話し合みましょう

- 治療が不可能な病気となり、回復が難しい状態になったときのことをご家族などと話し合みましょう

医療や生活への希望や思いをご家族や医療者としっかり話し合うことで、お互いの理解が深まることでしょう。



何度でも繰り返し考え話し合みましょう！

4

伝えましょう

- 話し合いの内容を医療・介護の専門家に伝えておきましょう

よりよく過ごすために話し合ったことは医療や介護者に伝えてください。希望や思いは時間とともに変化したり、健康状態によって変わる可能性があります…

